

がん哲学外来



医療法人 和の会
与那原中央病院



「がんになっても素晴らしい人生を送る」を多方面からサポートします。

がん哲学外来とは、がんで悩んでいる患者さん・ご家族と、医療者がお茶を飲みながらじっくり語り合う場所です。がん哲学外来という考え方は、「がんであっても笑顔を取り戻し、人生を生きることができるよう支援したい」と願う活動であり、現在、全国に広がり、各地で反響を呼んでいます。

患者さんが自由に話せる場・メディカルカフェ よなぼる

開催日：2025年8月～

毎月 第1、第3週 月、火、水（予約制）

1日2組（1組目：15時～・2組目15時30～）

会場：与那原中央病院 3階 カフェ・よなぼる（検診センター内）

医師：川俣先生、山里（将）先生 岸本先生、宮里先生 大石先生

金城先生、平良先生 他

料金：200円（コーヒー、お茶代）



例えば

1) がんとは何か？

2) 自分の人生はどうなるの？など、どんな事でもご相談ください。

※ 診断や治療を行うものではございません。

○ 自分一人で悩みを抱えず同じ立場で話せます

メディカルカフェとは、お茶を飲みながら、がん患者さんやそのご家族が自由に交流できる場です。リラックスした雰囲気、医療者と患者さんが自由に話をしていただくことができます。このようなスタイルは全国的にも普及しつつあり、当院でも医師、臨床心理士、認定看護師、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士などのスタッフが加わって医療から精神面、生活面まで幅広い悩みについてのご相談にお応えしていきます。

がん治療専門医	治療に関するさまざまな悩みや疑問、不安に思われることなどについて、患者さんやご家族にアドバイスをを行います。
緩和ケア医師 緩和ケア認定看護師 薬剤師	それぞれの専門領域での知識を通し、患者さんやご家族の悩みに対応し、サポートを行います。
医療ソーシャルワーカー	医療費や療養生活上の不安や、心配ごとについて、ご相談をお受けしています。
管理栄養士	食事や栄養面に関わる不安や疑問点に対し、食事内容や調理法などについてのアドバイスをを行います。
臨床心理士	気持ちの落ち込みや不安など、心の問題について、お話を聴くことを通して、患者さんやご家族のサポートを行います。



ドキュメンタリー映画「[がん生きる 言葉の処方箋](#)」

与那原中央病院 がん哲学外来 申し込み用紙

がん哲学外来って？

がんで悩んでいる方やそのご家族の方と医療者がお茶やコーヒーを飲みながらゆっくり語り合う場です。

例えば

- 1) がんとは何か？
 - 2) 自分の人生はどうなるの？など、どんな事でもご相談ください。
- ※ 診断や治療を行うものではありません。

開催日：2025年8月～
毎月 第1、第3週 月、火、水 (予約制)

1日2組 (1組目：15時～・2組目15時30～)

会場：与那原中央病院

3階 カフェ・よなぼる (健診センター内)

医師：川俣先生、山里(将)先生

岸本先生、宮里先生 大石先生

金城先生 平良先生 他

料金：200円 (コーヒー、お茶代)



お申込みは下記の必要事項をご記入頂き、外科および内科外来の看護師さんに直接お渡し頂くか、がん相談支援室まで直接お持ちください。

きりと線

申し込み

氏名(ふりがな)	
電話番号	
希望日	月 日 (カフェよなぼる開催日)
希望時間	組目(1組目15:00～ 2組目15:30～)
希望医師	先生希望 <input type="checkbox"/> どの先生でもよい
参加人数	人(内訳:本人のみ・本人と家族)